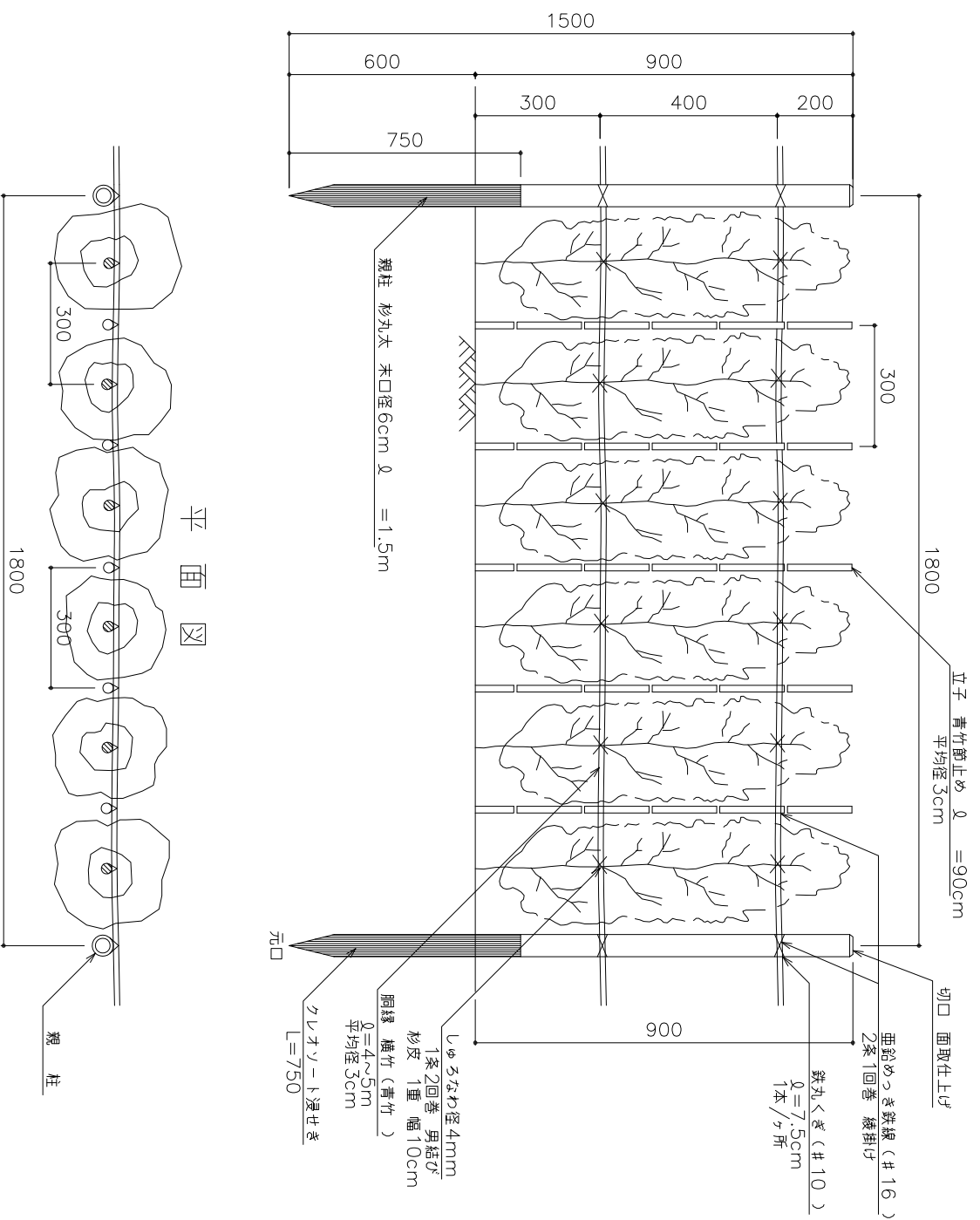


生垣 (A) 標準図



生垣 (A) 材料表 18m 当り

名称	形状寸法	単位	数量
杉丸太	末口径6.0cm 長さ1.5m	本	10.00
青竹	平均径3.0cm 長さ5.0m	m	36.00
青竹	平均3.0cm 長さ5.0m	m	45.00
結束材料	鉄丸くぎ、亜鉛めっき鉄線 しゅろなわ、杉皮等	式	1.00

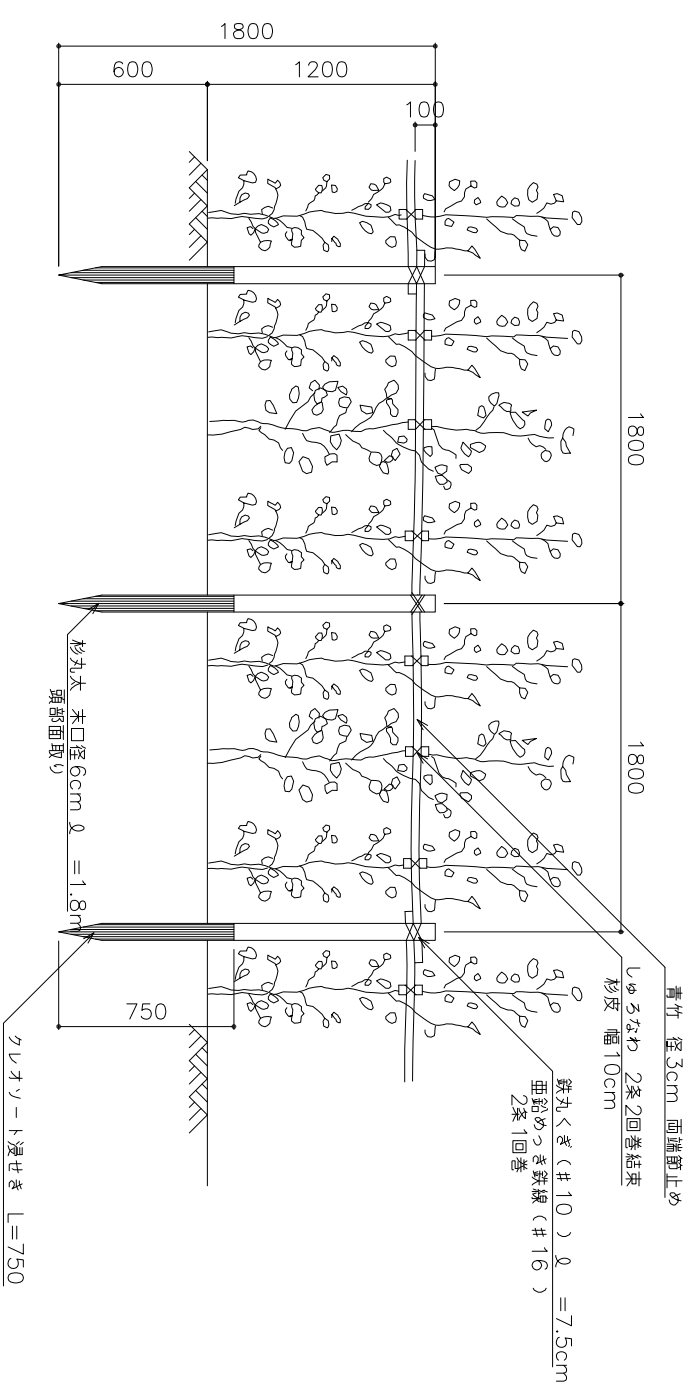
- 注
1. 杉丸太は図面寸法に従い、元口部分のクレオソート油部分浸せきとする。
 2. 丸太の切口見え掛り部分は面取り仕上げを行う。
 3. 丸太は元口部分を地中に打ち込むこと。
 4. しゅろなわの最後の結び方は、男結びとする。
 5. 竹は、先端部節止めとする。
 6. 竹の重ね継手の長さは、20cm以上重ね合わせ、その継手位置は杉丸太部分とする。

種別 樹木保護工

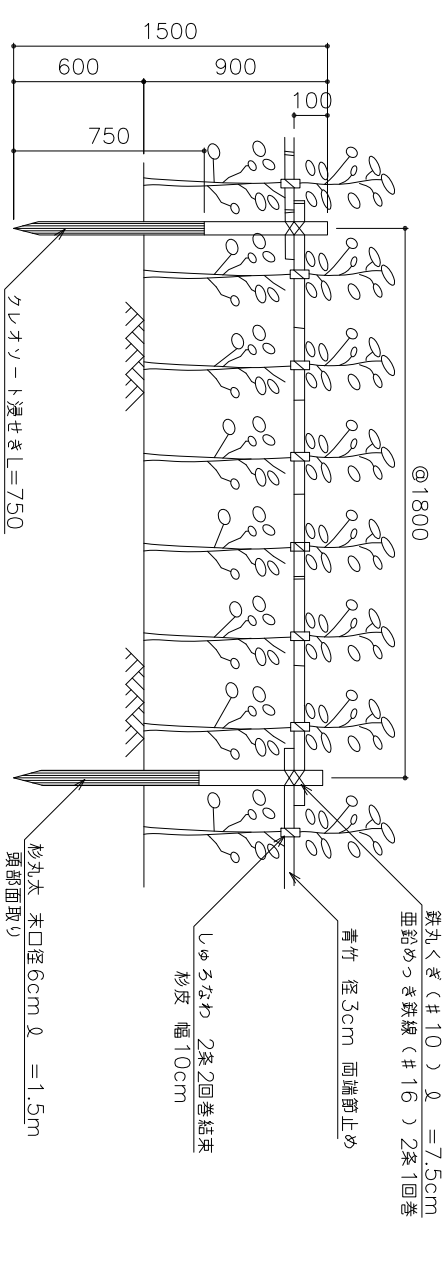
図面名 生垣 (A)

大阪市ゆとりとみどり振興局

布掛支柱 (A) 標準図



布掛支柱 (B) 標準図



布掛支柱 (A), (B) 材料表 18m 当り

名称	形状寸法	単位	(A)	(B)
杉丸太	末口径6.0cm 長さ1.8m	本	10.00	—
杉丸太	末口径6.0cm 長さ1.5m	本	—	10.00
青竹	平均3.0cm 長さ5.0m	m	18.00	18.00
結束材料	鉄丸くぎ、亜鉛めっき鉄線 しゅろなわ、杉皮等	式	1.00	1.00

- 注
1. 杉丸太は図面寸法に従い、元口部分のクレオソート油部分浸せきとする。
 2. 丸太の切口見え掛り部分は面取り仕上げを行う。
 3. 丸太は元口部分を地中に打ち込むこと。
 4. しゅろなわの最後の結び方は、男結びとする。
 5. 竹は、先端部節止めとする。
 6. 竹の重ね継手の長さは、20cm以上重ね合わせ、その継手位置は杉丸太部分とする。

種別 樹木保護工

図面名 布掛支柱 (A), (B)

大阪市ゆとりとみどり振興局